

まきばの風

# ほかほか

Community Magazine of JA Doutou Asahi



ミューラーファミリー第2農場（アメリカ）  
25頭ダブルの平行パーラー



あさひ四兄弟

長男 たいよう・次男 だいち  
長女 みどり・次女 みらく

## もくじ

アメリカ酪農 規模拡大農場視察報告①	2
後期A日程体型調査・牛群審査	4
青年部べつかい支部食育活動・女性向け懇談会	6
営農のページ（普及センター）	7
営農のページ（酪農試験場）	8
JAグループ通信	9
別海高校より	10
専攻科募集案内	11
11月生乳生産・乳代単価情報・理事会報告・編集局から 他	12

# みどりのJAお仕事紹介!

第16回

## アメリカ酪農 規模拡大農場視察報告①



きくち酪農コンサルティング(株)主催による視察研修について、今月号よりシリーズで連載致します。初回は、アメリカ酪農の概要と視察先牧場の歴史について報告致します。  
参加・報告者：西春別支所 営農課経営相談係長 茂木 直矢

### 急速な規模拡大が 進むアメリカ

日本酪農の経営規模は、今後も拡大することが予測されます。そのような中、急速な規模拡大が図られているアメリカ酪農を調査することで、日本酪農の規模拡大と発展に資することを目的としてこの視察研修に参加しました。

視察先はニューヨーク州イサカ市周辺の大規模酪農経営及びコーネル大学で、同大学のアニマルサイエンス部 トム・オバートン教授と通訳を交えて案内していただきました。

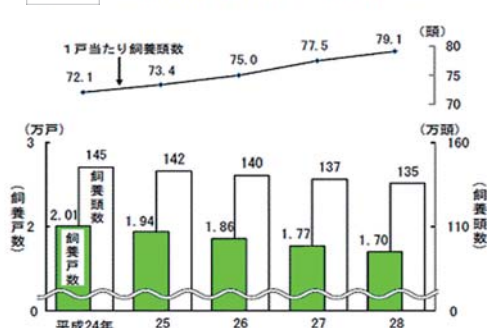
### 変動が続く乳価

アメリカでは、年単位で乳価が定まる日本と異なり、乳製品市場に連動して月単位で乳価が決まり、それが月ごとに大きく変動するという特徴があります。このため、2000年代に入り、

人口増に伴う乳製品消費や輸出需要の増加などを背景に上昇傾向で推移してきましたが、2008年に端を発した世界金融危機による世界的な景気低迷時には、再生産不可能な水準まで大幅に低下し、さらに同年に発生した干ばつで飼料穀物や乾草の価格が高騰したことにより、酪農家の収益性は一層悪化する事態となりました。

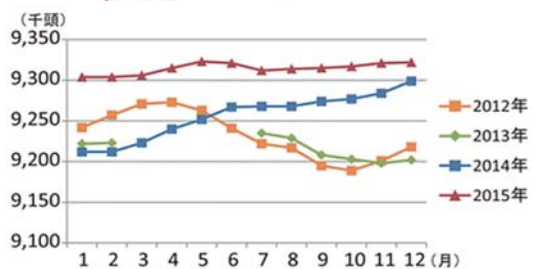
2015年に入り、世界的に生乳生産量が増加する一方、これまで需要を伸ばしてきた中国の乳製品輸入量が減少したことなどから、乳製品の国際需給が緩和しました。アメリカの乳製品は堅調に輸出を伸ばしていましたが、この影響などから乳価が下落しています。

● 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移



乳牛飼養頭数(2016年7月現在)は134万5,000頭(前年比1.9%減)、前年に比べ2万6,000頭減少。

🇺🇸 乳牛飼養頭数の推移



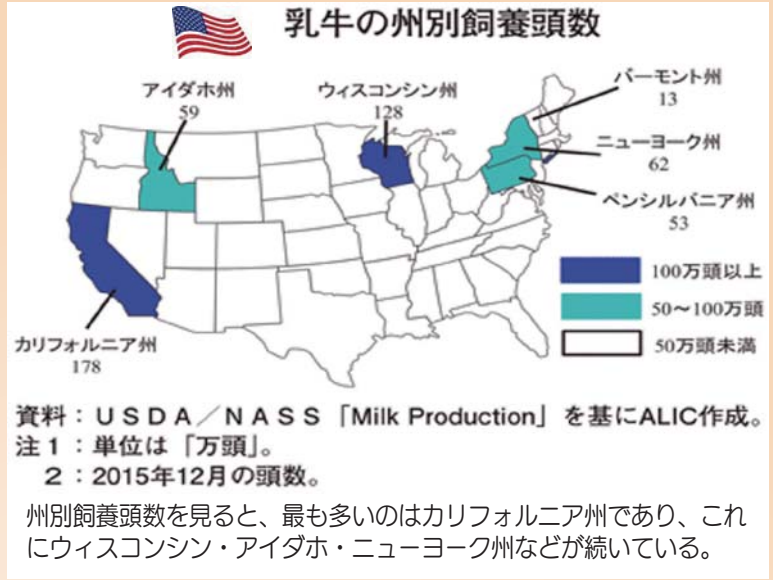
資料：USDA/NASS「Milk Production」  
注：2013年3～6月はデータ公表なし。

乳牛飼養頭数(2015年12月現在)は932万2,000頭(前年比0.2%増)、前年をわずかに上回って推移。

### 酪農家戸数とその分布

イサカ市はニューヨーク州中部トンブ  
キンス郡にある都市で、人口は29,2  
87人（2000年国勢調査）。アイビ  
ー・リーグ（東海岸の名門8大学）の1  
つに名を連ねるコーネル大学をはじめ、  
イサカ大学、ニューヨーク州立大学コー  
トランド校などのキャンパスを構える学

ニューヨーク州イサカ市  
ミューラーファミリーの3農場



ジョージの叔父が1941年に第1農  
場を購入し、ジョージの母親が農場育ち  
で牛が好きだったこともあり、幼少のジ  
ョージを連れ叔父の農場に引っ越してき



ジョージ代表（左）と  
オバートン教授（右）

術都市として知られています。ニューヨ  
ーク市からは約400km離れた場所に位置し、  
夏は比較的過ごしやすい気温ですが、冬  
には30〜40cmの積雪を記録することもあ  
ります。  
視察先のミューラーファミリーは第1  
3農場で合計4,000頭の飼養頭数を  
誇り、ニューヨーク出身の代表者ジョー  
ジは83歳。産業貢献も活発であり、地元  
アップステイト ナイアガラ農協の理事  
も務めています。

きました。  
コーネル大学を卒業後、陸軍として1  
年間朝鮮戦争に出兵。1957年、農場  
に戻り叔父と農場主に農業を学びました。  
子牛40頭からスタートし、未經産牛の売  
買から搾乳へとシフトさせ、牛舎では外  
から牛を入れ、9つのスタンチオン繋留  
してミルクカー4  
台で搾乳しなが  
ら、当時10円/  
kgだった乳価が  
5年間で12円/  
kgになり、ヘリ  
ンボンパーラ  
ーの増設後は乳  
牛が400頭になる  
まで24年間使用  
するなど、借金  
を減らしながら  
徐々に規模拡大  
へとシフトして  
いきました。



7頭ダブルのヘリンボンパーラー



農場スタート時の牛舎

## 後期A日程体型調査・牛群審査終わる!!

11月12日から12月7日の日程で、審査員に北海道ホルスタイン農業協同組合より、田井道広審査員を迎え、平成30年度後期（A日程）体型調査及び牛群審査が行われました。

牛群審査については、別海支所・酒井保幸氏所有グロリーランド ベツスリリー ハツドリー号がEX92点、根室支所・中川佳代氏所有センターランド アカロイ ET号がEX92点、センターランド バロア デストライ号がEX90点、センターランド テラソン カット ダーハム号がEX90点、センターランド アウトバウンド E ジャツク号がEX90点、同じく根室支所・矢部譲治氏所有アローメープル ローラ ゴールド テイチ号がEX91点、上春別支所・佐藤正一氏所有フェイアーク ウインド テラソン号がEX90点を獲得しました。おめでとうございます。

後代検定体型調査については、調査結果はこれからの後継牛の選抜・淘汰に欠くことのできない種雄牛評価値の貴重なデータとして活用される事となりますので、今後とも乳検への加入、後代検定精液の利用ならびに、体型調査へのご協力をお願いいたします。

今回、調査協力をいただきました生産者の皆様に感謝申し上げ報告といたします。

## 平成30年後期A日程牛群審査

### 決定得点EX牛一覧

得点	名 号	父略号	審査年齢	所有者
92	グロリーランド ベツスリリー ハツドリー	200H3205	06-00	酒井 保幸氏
92	センターランド アカロイ ET	29H9023	07-01	中川 佳代氏
91	アローメープル ローラ ゴールド テイチ	200H393	07-02	矢部 譲治氏
90	センターランド バロア デストライ	94H13666	07-04	中川 佳代氏
90	センターランド テラソン カット ダーハム	7H5157	06-04	中川 佳代氏
90	センターランド アウトバウンド E ジャツク	200H3516	06-03	中川 佳代氏
90	フェイアーク ウインド テラソン	200H3501	05-10	佐藤 正一氏

### 決定得点87点以上牛一覧

得点	名 号	父略号	審査年齢	所有者
89	ファインクエスト ダンディー ステイリー	200H2106	05-05	丹羽 博文氏
89	ファインクエスト バーク ウインド ゼニス	200H3501	06-07	丹羽 博文氏
89	マックスデーリイ スターシア デンプシー	7H9264	05-02	佐久間 勝氏
89	サンワード VM オーシヤン クララ	7H11477	05-00	日向 和哉氏
89	グリーンリバー セルローバー ファイバー	200H5592	07-01	今井 明郎氏
88	グロリアス キャンデ イス メーヤー	200H3205	09-03	丹羽 務氏
88	グロリアス バーク スプマンテ	7H8190	08-07	丹羽 務氏
88	グロリアス バーンズ ダビドソン	200H5024	08-00	丹羽 務氏
88	B F ローザベン ジェリツク	200H5577	06-04	清水 彰氏
88	B F MBB ダン ファイバー	200H5592	06-03	清水 彰氏
88	ファインクエスト クラシツク トツプガン	200H5592	04-06	丹羽 博文氏
88	ミドリ プリンズ チェリオス	200H3648	04-05	備オードリーファーム

得点	名 号	父略号	審査年齢	所有者
88	センターランド チャンピオン ツー ショツク	94H14105	04-03	中川 佳代氏
88	ローズ トレビノ ファイバー	200H5592	06-11	石橋 潤一氏
88	ホープ ヒルトン ジャツク	200H3516	06-00	石橋 潤一氏
88	エクセルランド ウォーカー シーバー	200H5567	06-00	(有)武隈牧場
88	マツト サクセス ファイバー	200H5592	06-01	佐藤 正一氏
88	スピリット ダンデイ スター アイドリング	JP3H53584	05-10	佐々木 信氏
87	ダイアリー マーク スプラツシュ ジュリー	JP3H53998	05-03	丹羽 務氏
87	マウントエース エリザベス ウイナー	JP3H53940	06-04	安部 政博氏
87	マウントエース アフター フジ	94H14105	04-00	安部 政博氏
87	B F ローザベン サンデスター	JP3H54477	05-06	清水 彰氏
87	B F MBB ローズ レイザー	7H9222	04-11	清水 彰氏
87	B F ロジユ ダンディー スパーク	JP3H53999	04-09	清水 彰氏
87	ダイアリー バーク ブエナ カツプ	200H3603	05-04	(株)Diary Holsteins
87	ロイレーン ゴールドウイン カイト E T	200H3205	04-08	丹羽 博文氏
87	ファインクエスト バーク ドリーム	JP3H53959	04-08	丹羽 博文氏
87	カサハランド ダチエス バーンズ ルビー	29H13387	06-00	笠原 穰二氏
87	カサハランド エレベシヨン サンデイ レキシ	250H896	05-03	笠原 穰二氏
87	カサハランド キャリオーブ スーダン E T	1H9321	05-01	笠原 穰二氏
87	フレーバーランド ベンジー ブラウラー	200H5929	05-00	平沢 清氏
87	テリーグ ブツケム ベイビツト	7H10721	03-08	備オードリーファーム
87	ミドリ ブツケム サベージ	7H10721	04-00	備オードリーファーム
87	パプスト チエリオス ジエノバ	200H3648	04-02	備オードリーファーム
87	テインカーベル ブラクストン スクープ E T	7H9165	04-10	備オードリーファーム
87	テキサス ブラウラー ストーム	200H5929	05-03	備オードリーファーム
87	アドミラル モーグル スター	7H11314	04-02	備オードリーファーム
87	センターランド ロウライナー ツブ	11H9791	05-08	中川 佳代氏
87	センターランド ダンディー ミルトン ルビコン	56207	05-01	中川 佳代氏
87	センターランド チャンピオン ツー ダンディー	94H10276	03-02	中川 佳代氏
87	ホープ エアロ スプラツシュ	3H53998	05-04	石橋 潤一氏
87	ミリオン フォーチュン ウイロー	7H8477	04-05	石橋 潤一氏
87	マックスデーリイ エリザベス プレス E T	3H53998	05-05	佐久間 勝氏
87	マックスデーリイ エリザベス プラダ	3H53999	04-04	佐久間 勝氏
87	エクセルランド アルテイ スパークリング	3H53999	05-00	(有)武隈牧場
87	エクセルランド マーシャル スパークリング	3H53999	04-00	(有)武隈牧場
87	フェイアーク ブレーク サンチエス	200H5592	05-11	佐藤 正一氏
87	マラソン ファイバー アフター サニー	200H5592	05-02	佐藤 正一氏
87	メリーランド ビューティ ホワイト マツカチエン	7H11477	04-03	佐久間 淳氏
87	スカジツト スプラツシュ ベノツク フタゴ	3H53998	05-02	宇居 幸子氏
87	ビツグゲート アツトウツド ゴードン	7H10506	05-09	大門 貴幸氏
87	リープリング パウロプロ ルチアーナ フタゴ	7H11477	04-02	日向 和哉氏
87	グリーンリバー プレシヤス ガード	200H5630	05-00	今井 明郎氏
87	グリーンリバー アフター マリリン	94H14105	04-03	今井 明郎氏

### 初産決定得点84点以上牛一覽

得点	名 号	父略号	審査年齢	所有者
84	ファインクエスト コントラス スタイル	200H6156	02-05	丹羽 博文氏
84	テキサス エピツク ストーマチツク	250H1002	02-05	備オードリーファーム
84	エクセルランド ゴールド ウォーカー チツプ	7H10920	02-09	(有)武隈牧場



また、上風連地区では8月7日にアイス作りを行いました。大きなプラスチックの容器にアイスのもとを入れた小さい容器を入れ、それを園児皆で転がして作りました。2組に分かれて競争しながら作る様子はとても楽しそうでした。出来上がったアイスはチョコプレートなどと一緒においしそうに食べていました。



## 青年部べつかい支部

### 園児を対象に食育活動

青年部べつかい支部では、別海地区と上風連地区でそれぞれの地区の青年部員による食育活動を実施しました。別海地区は10月28日に別海町農業農村広場で、トラクターやロールパックでの記念撮影や酪農についての説明を行ないました。参加者を募集し、約30名程度の園児達と親御さんに参加して頂き、トラクターに乗り写真撮影を行うなどして楽しそうな様子が見られました。

## 女性向け懇談会

### 女性の意見をJA運営に

女性部員及び女性農業者を対象にJA事業への女性意見反映のため、女性向け懇談会を各支所にて開催し、JAに対する課題や意見、要望等について女性の視点で自由に意見を出してもらいました。

女性の正組合員加入や理事登用に関する意見、女性部活動のあるべき姿、災害対策や営農生産、家庭に関わること等について意見が出されました。出された意見、要望についての回答は集約した後、JAとして改善・検討に向けて取り組んで参ります。

JAでは地域の活性化に向けて女性の活躍が必要不可欠と考えています。今後も定期的に女性向け懇談会を開催する予定ですので、お気軽にご参加下さい。

開催日	支所	参加人数
12月12日	上春別支所	(13名)
12月14日	根室支所	(9名)
12月17日	別海支所	(26名)
12月18日	西春別支所	(15名)



# JAやJA関連団体へ100%就職 平成31年度 第2次学生募集

(平成29年度実績)

大学・短大・専門学校  
高校生大歓迎

- 募集人数15名程度 ● 男女共学 ● 1カ年、全寮制 ● 満24歳未満 (平成30年4月1日現在)
- 大学卒及び見込、短大・専門学校及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:2月16日 ● 願書受付:1月16日~2月5日消印有効 ● 学校見学もできます

JAグループ職員養成校

お問い合わせ  
資料請求

# JAカレッジ

一般財団法人 北海道農業協同組合学校  
〒069-0834 江別市文京台東町43-1  
TEL 011-386-7502 (JAカレッジ学生部) JAカレッジ

# 営農改善資料発行！④

営農のページ  
【普及センター】

平成30年6月に配布されたこの資料は、将来構想の考え方、労働生産性を考慮した農場全体のシステムのあり方、投資するにあたって事前に準備しておくことについて掲載しています。

9月から計4回にわたり概要と活用事例の紹介をしています。  
今回は営農改善資料の活用事例について紹介します。



## 活用事例1 「搾乳牛舎建設の検討」

A農場では経営移譲後、新規投資を考えています。今後の家族の年齢からライフプランを考えて、投資をする際の牛舎形態や労働力、投資額や資金などの話し合いをしました（写真1）。

### 後継者の声

頭では考えていたが、紙に書くことで搾乳牛舎が具体的になり、家族全員で話し共有の場となりました。

### 活用したページ

- 1章3 我が家の目標を立ててみよう！（P13～14）
- 1章4 どんな選択肢・解決策があるか（P15～21）

家族全員で話し合っています！



写真1 家族と関係機関で投資計画打合せ中

## 活用事例2 「経営移譲後のライフプランの検討」

B農場は近年経営移譲がされた農場です。移譲後直ちに営農計画で自分や家族の年齢からライフプランを考え、長期の計画と今年1年の営農計画を立てました。

### 後継者の声

今後の労働力が明確になり、営農計画が立てやすくなりました。

### 活用したページ

- 付録① ライフプランシート(P付録①)

## 活用事例3 「育成牛舎建設場所の検討」

C農場では育成牛舎を新築するため、農場の航空写真(1000分の1)に資料の付録を使って、育成牛舎のパーツを配置して、適切な牛舎の向きや位置を検討しました。

### 後継者の声

これをきっかけに、農場全体のレイアウトや動線を考えることができました。

### 活用したページ

- 2章3 農場のレイアウトを考える（P41～44）
- 付録② 農場レイアウト施設パーツ（P付録②）

営農改善資料「わたしの牧場計画」には、これから新規投資を行う農場や経営移譲した農場が、農場の将来を考える上で必要な内容が盛り込まれています。改善資料は、章ごとに分かれているため、必要としている部分だけで活用することもできます。

今回計4回のシリーズで紹介しましたが、営農改善資料をとおして農場の将来を考える時に少しでも役立てて頂けたら幸いです。

# 農作業事故防止に向けて

地域技術グループ 研究主幹 堂腰 顕

## 営農のページ

【酪農試験場】

北海道農作業安全推進本部の農作業事故報告書 (<https://agr-anzen.jimdo.com/>) から、根室地域における農作業事故の特徴を示しましたので、家族や従業員、地域における農作業事故防止対策を考える際の参考にしてください。

### 事故率は女性が男性を上回っています

平成29年度の事故件数は根室管内では208件、全道では2,166件でした。これを農業就業者1,000人あたりに換算すると根室管内では54.3人と近年急速に増加しており、全道(22.4人)に比べて倍以上になってます。また、**女性の事故率が男性を上回っている**こと、年齢別では**30歳代男性の割合が高い**ことが特徴的です(図1)。

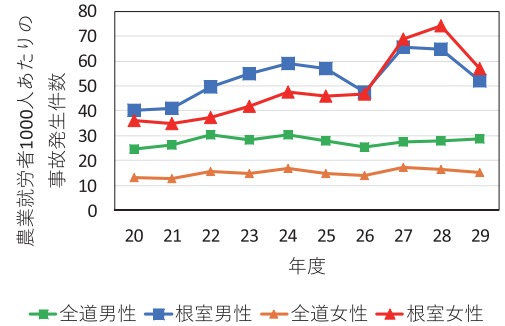


図1. 農業就労者 1,000 人あたりの事故件数の推移

### 牛による事故と転倒が増加しています

負傷事故の増加の原因は「牛」が最も多く、「人の転倒」が増加しています(図2)。負傷部位は手・足(指も含む)で約半分を占め、骨折・打撲が多いことから、牛に蹴られる、挟まれる、踏まれる、引っ張られてまたは押されて転倒するなどが原因であると推察されます。特に、最近では女性の発生件数が男性を上回っていることから、牛舎内において**無理をして牛を1人で取り扱うとき**に起こりやすいと考えられます。

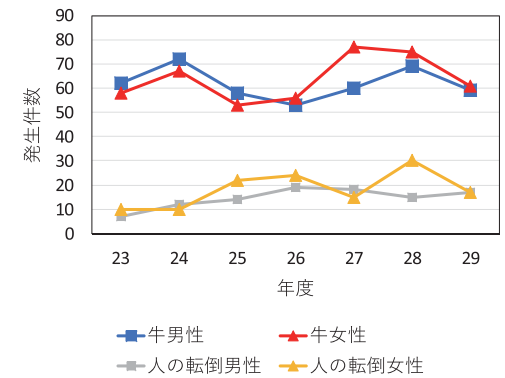


図2. 原因別事故件数の推移

### 農作業事故を防ぐための行動を始めましょう

牛舎内の労働環境は様々なため、農作業安全のための取り組み方も経営ごとに異なるはずですが。身の回りに潜む危険を認識し、自分たちがすべきことを考え、できることから改善していくという行動に家族・従業員・地域で取り組んではいかがでしょうか。

表1. 農作業安全のための行動

①これまでのヒヤリ・ハット体験を家族・従業員間で共有する。
②牛を移動させる作業は2人以上で実施するなど、作業安全に配慮した作業ルールを作成し、家族・従業員間で遵守する。
③牛舎内の整理整頓を行い、事故が発生しやすい場所の労働環境の改善を行う。
④搾乳・移動作業に問題がある牛については淘汰を検討する。



# JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容は、WEBサイトをご覧ください。

## JA北海道中央会

次世代の大規模農業経営者の育成を目的とした「北海道アグリフードプロジェクト・アカデミー（農業経営塾）」の第3回講座が、受講生10名の参加のもと、11月29日・30日の両日、札幌市内で開催されました。

今回は「人づくり・組織づくり」をテーマに組織開発、労務管理の基礎知識を専門家から学ぶとともに先進事例の紹介もあり、研修のまとめとして、受講生各自が「夢の農業経営」を実現するための「働き方改革実行宣言」を行いました。



## JA北海道信連

11月に農業経営者支援の一環として、今年で8回目となる「農業経営フォーラム」を札幌で開催しました。

当日は、(有)トッピーバーの嶋崎代表取締役役に「トッピーバー流の人材育成」を、志ネットワークの上甲代表に「いま経営者に求められるもの」松下幸之助の人づくりをテーマに講演頂きました。参加者からは、「人材育成の重要性を理解できた」、「人としてあるべき姿を教わった」など好評を頂きました。



## ホクレン

全道のホクレンSSで展開した「2018ラブ

&ハートチャリティキャンペーン」に寄せられた募金と、売り上げの一部を合算した総額300万円を、北海道社会福祉協議会へ寄託しました。当キャンペーンは、ホクレンの社会貢献活動「HOKURENSEEDS PROJECT」の一環として実施しており、道内の児童保育施設約810箇所、絵本などの購入費用として使用いただく事となっております。



## JA共済連北海道

昨年の12月24日(月)から今年の1月20日(日)まで、さつ

ぼる地下歩行空間に、「アンパンマン×こども共済」の巨大壁面広告(全長14.5m)を掲出します(写真はイメージです)。一般のママ達が選ぶ「マザーズセレクション大賞」を受賞した「こども共済」を年末・年始にかけ全道から札幌へ訪れる方々へPRいたします。札幌にお越しの際は、ぜひ地下歩行空間でご覧ください!



## JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



## 別海高校 酪農経営科・専攻科

### 【経営科】校内実績発表大会を開催

12月6日（木）、本校を会場に校内実績発表大会を開催しました。この大会は農業クラブ事業の一つで、各専攻班のプロジェクト学習の成果を発表するものです。北海道開発局根室農業事務所所長 高田敏彦様、根室農業改良普及センター所長 嶋野幹夫様、道東あさひ農業協同組合営農部長 齋藤哲範様、別海高校農業クラブOB会 小椋忠男様を審査員に迎え、飼料作物研究班、資源循環研究班、畑作園芸研究班、乳製品加工班の4班が発表を行いました。

消化液の有効活用に関する研究やライ麦を利用した高品質粗飼料生産の研究など、どの班も地域農業の課題を取り上げた発表内容となっており、審査員の方からは「地域の特性を活かしたプロジェクトであり、好感が持てた。」「発表の練習にさらに力を入れて欲しい。」とのアドバイスを頂きました。

今後本校より選抜された専攻班は1月16、17日に美幌町で開催される東北海道大会へ出場します。結果は以下のとおりです。

#### 【最優秀賞】乳製品加工班

「おいしいチーズを創りたい」

#### 【優秀賞】資源循環班

「消化液を使った水耕栽培への挑戦Part II」

#### 【優秀賞】畑作園芸班

「別高産お菓子の製造に向けて  
～誰でも食べられるカボチャクッキー～」

### 【経営科】肉製品加工実習を行いました

12月13日（木）別海町農漁村加工体験施設で酪農経営科3年生を対象に、ソーセージの製造実習を実施しました。

校内には肉製品製造設備がないため、肉加工製造工程をきちんと学ぶ、貴重な体験学習の機会となりました。特に羊腸に肉を詰める際は、力の入れ加減によってすぐに破れてしまうなど悪戦苦闘していましたが、ご担当の松原様のア



実習の様子

ドバイスで実習を進めていくことができました。参加した生徒からは「特に腸詰めは難しかったが、授業で学習したソーセージの製造工程を、実際に経験することで、より深く学ぶことができました」との声が聞かれました。



発表の様子

### 【専攻科】修了研究活動発表会実施

11月28日（水）2年目学生による修了研究活動発表会が実施されました。

今年度は、「新しい牧草飼料による品質と嗜好性の検証」、「育成牛の発育調査」と題して2課題の発表がありました。

1つ目の課題では自家牧場採草地での土壌分析、牧草収穫後にラップサイレージに調製したものを、専攻科ケルダール分析装置により窒素定量（粗タンパク質定量換算）を実施し、その他試験区と対



学生発表の様子

照区における喰い込み、残滓量より給与調査、嗜好性を検証し課題結果を発表しました。2つ目の課題では育成牛の発育向上を目的とし、出生後2～6カ月齢における給与管理において添加剤を給与し、ルーメン内微生物を活性化させ、「育成牛の肋の開張」「粗飼料吸収率向上」にどのような良い影響があるのか、育成牛の生育調査を実施し効果を検証・発表しました。

関係機関から当日来校して頂いた5名の講師の先生より、様々な視点から助言やご意見を頂きました。専攻科を修了してからもご助言いただいたことを参考に、今後の経営改善に継続して取り組んでほしいと思います。また、今回ニュージーランド研修の為発表しなかった4名も、修了研究活動について取り組んできた成果を報告書にまとめる予定です。

### 【専攻科】根室管内青年農業者会議へ参加

12月5日（水）に酪農試験場にて根室管内4Hクラブ連絡協議会・北海道根室振興局主催の第44回根室管内青年農業者会議が開催され、学生8名が参加しました。この会議は、管内農業の担い手として実践活動を行っている青年農業者が、実践活動を通じて身につけた知識や技術の交換を行い、相互の交流を深める会議です。



アグリメッセージ発表の様子

アグリメッセージ部門では、1年目学生の高谷吹雪さんが「戻れ若者！酪農王国別海へ!!」と題し発表しました。現在は新規就農した両親と共に酪農をしていますが、地域での後継者や担い手が不足していること、地域での活動を含め問題提起をし、意見を発表していました。

結果は堂々の最優秀賞となりました。また、参加学生は4Hクラブ員の発表を聴取することで、積極的に活動内容について質問し、今後の研究活動の参考にしたり、経営改善の一助となるヒントを見つけたりと、今後の糧となった会議となりました。

## 2019年度 学生募集

# 根釧酪農郷からの出発 北海道別海高等学校農業特別専攻科募集案内

### 入試日程等（1次） 募集人員20名 修業年限2年間

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・願書受付<br/>平成31年1月9日（水）から<br/>平成31年1月22日（火）正午まで</li> <li>・検査日<br/>平成31年2月5日（火）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・合格発表<br/>平成31年2月13日（水）</li> <li>・検査内容<br/>作文および面接</li> <li>・願書配布<br/>平成30年11月30日（金）</li> </ul> |
|---|--|

### 年度始め納入費

- ・入学金や授業料など  
45,550円
  - ・後援会・学友会費など  
41,550円
  - 合計87,100円
- ※平成30年度入学生初年度

### 農業特別専攻科の特色

- ・18歳以上の酪農を目指す方が、自家や実習先、勤務先で就労・実習を行いながら学校で酪農の理論を学ぶ2年制の課程です。
- ・牧草の収穫時期には、農場【自宅・実習先】で実践を、春・秋・冬には学校に通学して理論を学びます。

### 実習先農家条件（例）

- ・3食あり、家賃なし、交通費なし、実習代（7～8万円程度）支給。
- ・親方家族と生活をシェアするか、実習生用の間借りなど、ご相談に応じます。
- ・正規従業員として法人や農場で働きながら通学可能。

- ・海外研修（ニュージーランド）が履修出来ます（2年次希望者）。
- ・農業次世代人材投資資金（旧・青年就農給付金）（準備型）制度対象校です（要審査）。



### H28年度卒 浜中町 後継者 下元 翔太さん



・2年前まで、車で片道40分ほどかけて通学し、専攻科で学びました。学んだスキルを生かし、将来の酪農経営の夢に向かって日々頑張っています。

説明会参加  
資料請求等  
お問い合わせ

### 別海高校農業特別専攻科まで

〒086-0214  
北海道野付郡別海町別海緑町70-1  
FAX. 0153-75-2263 Tel.0153-75-2053  
URL. <http://bekkai.hokkaido-c.ed.jp>  
Email. [bekkai-z4@hokkaido-c.ed.jp](mailto:bekkai-z4@hokkaido-c.ed.jp)

## 11月 生乳生産・乳代単価情報

区分	11月	累計	脂肪率	無脂固形分率	補給金単価	FAT単価	SNF単価	乳質単価	乳代合計
全道	306,823t	2,561,144t	4.03%	8.81%	7.79円	37.58円	52.14円	3.77円	101.18円
前年(比)	101.0%	101.2%	4.06%	8.85%	7.85円	37.50円	51.83円	3.75円	100.92円
根室管内	63,634t	529,953t	4.08%	8.76%	7.79円	38.01円	51.88円	3.80円	101.37円
前年(比)	100.8%	100.0%	4.10%	8.81%	7.85円	37.81円	51.58円	3.80円	101.03円
JA道東あさひ	28,314t	236,723t	4.07%	8.76%	7.79円	37.91円	51.88円	3.79円	101.27円
前年(比)	100.3%	100.0%	4.10%	8.81%	7.85円	37.83円	51.55円	3.78円	101.00円
西春別支所	7,370t	60,984t	4.00%	8.76%	7.79円	37.26円	51.86円	3.83円	100.64円
前年(比)	100.6%	100.4%	4.06%	8.80%	7.85円	37.43円	51.51円	3.87円	100.66円
上春別支所	5,359t	43,777t	4.06%	8.78%	7.79円	37.85円	51.97円	3.78円	101.28円
前年(比)	106.1%	105.3%	4.09%	8.82%	7.85円	37.73円	51.61円	3.82円	101.01円
別海支所	11,715t	98,875t	4.10%	8.76%	7.79円	38.21円	51.86円	3.75円	101.51円
前年(比)	97.4%	97.0%	4.12%	8.80%	7.85円	37.98円	51.53円	3.73円	101.09円
根室支所	3,870t	33,087t	4.11%	8.77%	7.79円	38.33円	51.89円	3.84円	101.76円
前年(比)	101.1%	101.5%	4.15%	8.81%	7.85円	38.25円	51.55円	3.74円	101.38円

## 第11回理事会報告 平成30年12月27日開催

議案第1号	J A全国監査機構北海道監査部期中I監査に係る処理顛末について		議案第12号	特定組合員に対する平成31営農年度組合員勘定取引供給限度額・貸越極度額及び家計費現金供給限度額の設定について
議案第2号	第2四半期末監事監査に係る処理顛末について		報告事項1	貸借対照表及び損益計算書(11月末)について
議案第3号	災害緊急支援対策事業に係る乳用牛貸付規程の制定について		報告事項2	組合員の動向(11月末)について
議案第4号	平成31年度役員報酬審議会への諮問について		報告事項3	不祥事再発防止策について
議案第5号	資産査定業務に係る評価基準額について		報告事項4	融資審査会の結果について
議案第6号	一般組合員に対する農業経営基盤強化資金の借入と貸付について		報告事項5	定款第57条第6項に基づく貸出金に係る理事会承認案件の処理状況について
議案第7号	理事者に対するJ A農業経営ステップアップローンの貸付について		報告事項6	特定組合員実績(11月末)について
議案第8号	特定組合員に対する農林漁業セーフティネット資金の事務取扱について		報告事項7	平成30年度草地植生改善事業機械利用状況について
議案第9号	特定組合員に対する乳牛保留対策資金の貸付について		報告事項8	年末年始休業中の組合員緊急連絡体制について
議案第10号	特定組合員に対するJ A農業経営ステップアップローンの貸付について		報告事項9	販売事業実績(11月末)について
議案第11号	理事者に対する平成31営農年度組合員勘定取引供給限度額・貸越極		報告事項10	購買事業実績(11月末)について
			報告事項11	行事予定について

## 退職職員

平成30年12月31日  
 営農部営農サポート対策室  
 嶋山 真衣  
 購買部資材燃料課  
 長瀬 夢  
 西春別支所営農課 営農企画係  
 西丸 朋子

## 異動職員

平成31年1月1日  
 根室支所生産課畜産販売係  
 →根室支所金融共済課金融共済係  
 岸本 千裕  
 生産部販売課  
 哺育育成預託センター  
 →上春別支所生産課  
 畜産販売係兼同支所  
 同課上春別畜産センター  
 菅原 将

## ホクレン市場カレンダー

月	日	種類	西春別	上春別	別海	根室
1月	9日		3番	4番	5番	6番
	16日		4番	5番	6番	7番
	21日	乳牛	3番	4番	6番	5番
	23日		4番	5番	6番	7番
	30日		5番	6番	7番	9番
2月	6日		6番	8番	9番	1番
	7日	乳牛	4番	5番	7番	6番
	13日		8番	9番	1番	2番
	20日		9番	1番	2番	3番
	27日		1番	2番	3番	5番
	28日	乳牛	5番	6番	8番	7番

編集局から  
 本年も「まさばの風」をよるしくお願い致します。昨年北海道胆振東部地震によるブラックアウトを是し、全国的に災害の多い年となりました。その中でも、全国的に「L.S.北見」のメンバリーが有名になった「そだねー」が選ばれるなど、全国的に見ても北海道が注目視された年ではなかったかと思えます。今年こそ、組合員の皆様にとりて最良な一年となる事を祈りしております。